

(参考様式4)

事業所名栃木ケアーズひらいグループホームもみじ

作成日：令和 7 年 12月 10 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	17	ケアマネジャーの変更があり計画作成担当者が不慣れな所があるが、月1回のケース会議で支援内容を確認し支援の統一を図っていく。	介護職員同士で話し合い、支援内容を統一させ本人らしい生活を実践していく。	一人一人の身体機能や生活の質を確認しながら、その時に合った生活の場が提供できるよう、職員間の情報共有を行っていく必要がある。	6ヶ月
2	48	本人自らが近隣や地域との交流を図ることは出来ていない。	本人自らの意思で外出やイベント参加などが行えるよう、本人の意向の確認を行なっていく。	本人の意向の確認が行えるよう、一人ひとりをゆっくり接する時間を大切にしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。